

2024年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
120111024	ライフスタイル学基礎講座 Introduction of Life Style Studies	ライフスタイル学科のすべての先生			2	必修	1前期
科目の概要							
<p>ライフスタイル学科では、Quality of Life の向上を実践的に科学する態度、生活を見つめ「生きる」ことの意味を探究する姿勢を、学びの根本に据えている。これらを基点に、これからの社会の新しいライフスタイルを提案できる人となることを目指す。</p> <p>この科目では、大学生生活を充実したものとするために何が必要かを考える。ライフスタイル学科のすべての先生からレクチャーを受ける。様々な分野を専門とするそれぞれの先生から、学ぶことの面白さを受け取ってもらいたい。</p> <p>DP1「建学の精神、社会人基礎力、pisa型学力を修得して、職場と地域の人々と協働して解決していくことができる」、DP2「ライフスタイルのデザインを提案するために必要な衣・食・住および地域活性に関連する専門的知識・技能を身に付けて、地域再生に貢献することができる」、DP3「自立した社会人として、常に自己研鑽に取り組み、自らの可能性を高めて社会に貢献することができる」ようになることを目指すライフスタイル学科のカリキュラムの出発点に位置する。</p>							
学修内容				到達目標			
<p>① 大学での学びと、将来に向けての社会人基礎力の必要性を理解する。</p> <p>② 各教員の専門分野に関するレクチャーから、ライフスタイル学科での学修内容を知る。</p> <p>③ 各週の授業内容にあわせたレポートなどの課題を作成する。</p>				<p>① 自分自身を客観的に見る目をもち、大学生生活の学びの見通しが立てられる。</p> <p>② ライフスタイル学科ではどのようなことを学ぶのか、そのために何が必要かを、自分なりに考えることができる。</p> <p>③ 各週の内容を理解し、問題点を指摘し、簡潔な言葉で表現できる。</p>			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例					
前に踏み出す力	主体性	事前に提示された授業内容や配布資料をもとに、文献を調べて、自分で学修ができる。					
	働きかけ力						
	実行力	教員からの指示に従うだけでなく、より高い目標を設定し、学修に取り組むことができる。					
考え抜く力	課題発見力	授業を通して、高校までの学びと大学での学びの違いを理解し、大学4年間の学修の目標を見つけることができる。					
	計画力						
	創造力	複数の観点を総合しながら、大学での学修の仕方について考えることができる。					
チームで働く力	発信力	学修した内容に自分の見解を加味しつつ、的確な文章で表現することができる。					
	傾聴力	意見交換の場面で、人の意見を確認し、さらに自分の意見を述べるすることができる。					
	柔軟性						
	状況把握力						
	規律性	無断欠席、遅刻、授業中の居眠りや私語などを授業に支障をきたす行為を慎み、円滑な授業運営に協力できる。					
	ストレスコントロール力						
テキスト及び参考文献							
<p>テキスト：使用しない。必要な資料は各回の担当教員より配布される。</p> <p>資料はGoogle Classroomにて提示する。</p> <p>参考書：各回の担当教員が授業内で適宜紹介していく。</p>							
他科目との関連、資格との関連							
ライフスタイル学科で開講するすべての科目の出発点と見做すことができる科目だが、特にライフスタイル学演習I～IIIへとつながる。また、国内研修旅行とも関連する。							
学修上の助言				受講生とのルール			
ライフスタイル学科所属の全教員がオムニバス形式でそれぞれの専門領域と関係づけながら授業を展開する。担当者および授業テーマによって進行方法は異なるが、基本的にテキストを用いた講義と講義内容に関係したワークにより構成される。				<ul style="list-style-type: none"> 毎週レポート等の課題が提示される。授業をよく聴き、課題に取り組む。 6週以上の欠席は科目放棄として扱う。遅刻・早退は20分未満とし、3週で欠席1週分とする。 			

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①			
				②			
				③			
	平常評価	小テスト		0	①		
					②		
					③		
		レポート		90	①	✓	各週に出されたレポートなどの課題が適切な解答となっている。 ※課題の評価基準については各回の担当教員より示される。 ※資料の提示、課題提出はGoogle Classroomを通して行う。 獲得：80%、活用：10%、解決：10%。
					②	✓	
③					✓		
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）			0	①			
				②			
	③						
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	【主体性】事前に提示された授業内容や配布資料をもとに、文献を調べて、自分で予習ができています。 【実行力】課題の作成にあたって自ら高い目標を設定し、そこへ到達するための努力ができています。 【課題発見力】授業を通して、高校までの学修と大学での学修の違いを理解し、大学4年間の学修の目標を見つけることができています。 【創造力】複数の観点を総合しながら、大学での学修の仕方について考えることができています。 【発信力】学修した内容に自分の見解を加味しつつ、的確な文章で表現することができています。 【傾聴力】意見交換の場面で、人の意見を確認し、さらに自分の意見を述べるができています。 【規律性】無断欠席、遅刻、授業中の居眠りや私語などを授業に支障をきたす行為を慎み、円滑な授業運営に協力できる。		
			②	✓			
			③	✓			
総合評価割合		100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<ul style="list-style-type: none"> すべての授業に積極的な態度で参加している。 各回に与えられた課題の条件をすべて充たし作成、提出できている。 <p>※科目を担当する家政学専攻の全教員がA（優）以上の評価とした場合にはS（秀）と評価される。</p>	<ul style="list-style-type: none"> すべての授業に出席している。 各回に与えられた課題を作成、提出できている。 <p>以上の条件が満たされた場合にB評価とする。 C評価の基準は授業計画「到達レベルC(可)の標準」に準ずる。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	担当：龍田 30秒自己紹介。 大学で体験したいこと、卒業するために必要なこと。 学内回遊調査の準備。	講義 ペアワーク プレゼン	30秒で、あなたの名前の文字を人に話せる。これから体験したいことを書き出せる。クラスメイトに話せる。発表できる。	(予習) 事前に配布したワークシートに、大学で行いたいことを書いてくる。 (復習) 授業内に提示される課題を行い、期日までに提出する。	120	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
2	担当：龍田 学内回遊調査 4～5名でグループとなり、キャンパス内を回遊する。	回遊調査	感じた事、考えた事を、常にメモできる。	(予習) キャンパスライフの指定されたページを確認する。 (復習) 回遊調査の整理とまとめをします。	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
3	担当：龍田 学内回遊調査報告 担当を決めて、一人ずつ回遊調査の報告をする。	講義 グループワーク プレゼン	グループ内で、あなたが感じた事を話せる。メンバーが感じたことを聴き、場合によって自分の意見に追加できる。全員の前で発表できる。	(予習) 事前に出される課題を行う。 (復習) 報告で良かったこと、残念だったことをまとめ、期日までに提出する。	180	主体性 課題発見力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
4	担当：龍田・平岩 国内研修旅行 事前指導 この授業の目標を確認する。研修先を確認し、その内容や学べることを調査する。研修先で学びたいことなど、あなたのこの授業の目標を立てる。	講義 ワーク	研修先について調査したこと、設定したあなたのこの授業の目標を、事前レポートで報告した。	(予習) しおりをよく読み、研修先を調べる。 (復習) あなたのこの授業の目標を達成するために、何が必要なかを考え、研修先を改めて調べる。事前レポートを作成し、期日までに提出する。	180	主体性 課題発見力 創造力
5	担当：龍田 マナーについて考える。	講義 ペアワーク プレゼンテーション	提示された状況について傾聴することができる。自分の考えを創造することができる。クラスメイトに話せる。発表できる。	(予習) マナーについて、日頃心掛けていることをワークシートに書き出して来る。 (復習) 授業内に提示される課題を行い、期日までに提出する。	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
6	担当：龍田 図書館へ行こう1	講義 実習	大学図書館の利用方法、資料の検索方法が理解できる。興味のある本を借りることができる。	(予習) キャンパスライフの指定されたページを確認する。 (復習) 図書館から借りた図書を読み、課題レポートをまとめ、期日までに提出する。	270	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	担当：龍田 図書館へ行こう2 大学での学び/愛知学泉大学家政学部での学び/ライフスタイル学科での学び	講義 ディスカッション	図書館に、本を返却した。大学での学修、ライフスタイル学科のカリキュラムの全体像を理解できる。	(予習) この授業に、借りた本を持ってくる。キャンパスライフの指定されたページを確認する。 (復習) 授業内で提示された課題を期日までに提出する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	担当：平岩 針山を作ろう 基本的な手縫いの手法で、後期からの実習で使用する針山を製作する	講義 実習	基本的な手縫いの手法(並縫い・返し縫い)ができる。	(予習) 小中高で使用した裁縫道具箱の中身を確認して持参する (復習) 授業内で提示された課題を期日までに完成して提出する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	担当：小野 自分の将来をキャリアデザインしてみよう	講義	4年後を見据えた自分の職業や職種についてどんなことが考えられるか。現時点で就いてみたい職業や職種について基本的な知識や情報を準備しておくことが出来る。	・教職や公務員を目指したい人 (予習)愛知県との他府県も受検する人「求める教員像」はどんな内容か？ (復習)採用試験は「いつ・どこで・どんな内容」なのか期日までに提出する。 ・一般企業を目指したい人 (予習)就職してみたい企業の「理念・モットー」を調べておく。 (復習)働きたい企業で自分のどの様な事が活かせるか考え、期日までに提出する。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 発信力 規律性
10	担当：山田 心理学の知見から日常生活における人の知性について解説する。 人はいかに賢いのか。反対に人はいかに誤りを犯すのか。人工知能と対比して考える。 状況依存な知性の特徴を踏まえて、自らのライフスタイルのあり方を考えてほしい。	講義	日常生活における人の知性は、状況に依存しやすいことを事例を挙げて説明できる。 自らのライフスタイルにおいて、賢い行動と愚かな行動を自覚し、環境を意図的に変化させてより良い行動に改善する方策を考えることができる。	(予習)次の動画を視聴し、基本情報をインプットしておく。チャプター7までである(90分弱)。「認知科学と学習の原理・応用(佐伯 胖)」 https://www.ihe.tohoku.ac.jp/CPD/PDPonline/archive/detail.php?id=12&chapter=1 (復習)自らのライフスタイルにおいて、賢い行動と愚かな行動を具体的に説明し、環境を意図的に変化させてより良い行動に改善する方策を考える。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	担当：今泉 思考ツールについて学ぼう	講義 実習	ライフスタイルに関連する課題解決に向けてアイデアを出し、分類しまとめることができる。	(予習)事前に配布された資料を読み内容を理解しておく。不明な点があれば調べておく。 (復習)授業内で提示された課題を期日までに提出する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	担当：山口 赴任後、作成。	赴任後、作成。	赴任後、作成。	(予習)赴任後、作成。 (復習)赴任後、作成。	180	傾聴力 柔軟性 規律性
13	担当：生川 赴任後、作成。	赴任後、作成。	赴任後、作成。	(予習)赴任後、作成。 (復習)赴任後、作成。	180	傾聴力 柔軟性 規律性
14	担当：丹羽 建築・デザイン・アートの近代(モンドリアンの新造形主義とリーフトフェルトらデ・ステイルの動向・作品を事例として)	講義	20世紀前半の建築・デザイン・アートの動向の概要が理解できる。 条件に従い、提示された課題を作成・提出できる。	(予習)事前に配布された資料を読み、不明な点について調べておく。 (復習)授業内で提示された課題を期日までに提出する。	180	課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	担当：龍田・平岩 国内研修旅行 動画発表 あなたのこの授業の目標、どこで何をを行い、何を感じ、何を学んだか、目標は達成できたか、今後、どのように活かしたいか、今後、ライフスタイル学科で何を学びたいかを、動画で表現する。	オンデマンド。 動画視聴、他者評価、自己評価、講評。	指示に従って、全員の動画を視聴した。 メモを取り、整理した。他者評価を行った。自己評価を行った。課題を提出した。	(予習)指示に従い、動画を作成する。期限までに提出する。 (復習)指示に従い、メモを整理する。他者評価を行い、自己評価を行う。課題を期限までに提出する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力